

No.189	令和7年度 脳神経科学統合プログラム(個別重点研究課題)	
機関名	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	
募集締切 (公募機関)	2025年3月17日(月) 【正午】(厳守)	
学内締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2025年3月10日(月)
応募方法	e-Radによる提出 ※e-Radへの応募情報の提出は各申請者が行ってください。	
所属研究機関の 承認(e-Rad)	必要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回 付)	不要	
概 要	<p>【概要】</p> <p>本事業では、「中核拠点」、「個別重点研究課題」、「研究・実用化支援班」を事業スキームの3本柱として支援していきます。</p> <p>このうち、「中核拠点」では、「個別重点研究課題」の研究参画者とも有機的に連携しながら研究を実施するとともに、基礎と臨床の連携、産学連携、ドライとウェットの融合などの異分野融合、研究基盤の整備・共用、研究成果の取りまとめ・情報発信(アウトリーチ)機能等を担います。</p> <p>「個別重点研究課題」では、以下の5つの領域の研究を重点的に推進します。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 革新的技術・研究基盤の整備・開発・高度化</li><li>2. ヒト高次脳機能のダイナミクス解明</li><li>3. 神経疾患・精神疾患に関するヒト病態メカニズム解明</li><li>4. デジタル空間上で再現する脳モデル開発・研究基盤(デジタル脳)の構築</li><li>5. 神経疾患・精神疾患の治療等のシーズ開発</li></ol> <p>「研究・実用化支援班」では、知財戦略の策定など研究成果を実用化に結びつけるための伴走支援や倫理課題の対応を行います。</p> <p>この体制を基本とし、産学官コンソーシアム、府省間連携、AMED事業の基盤利活用を充実させることで、脳のメカニズム解明等を進めるとともに、認知症をはじめとする神経疾患・精神疾患の抜本的な発症・進行の抑制や回復に向けた診断・治療(法)の開発に貢献していきます。</p>	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。